

ソロチェアアンパイア (SCU) 方式について (選手・監督用)

神奈川県高体連テニス専門部

1)	ライン判定 (インかアウト (フォールト) か) はセルフジャッジです。 ソロチェアアンパイア (SCU) はそれ以外のすべての判定とコールを行います。	
	ア)	「フットフォールト」や「ノットアップ」「タッチ」などはSCUが判定し、コールします。
2)	選手は自分側のコートのライン判定をし、相手に聞こえる声でコールします。	
	SCUが、選手の判定が誤っていると判断した場合、ただちにオーバールール (判定の破棄) し、以下の通り処理します。	
	ア)	選手が、グッドのボールをアウト (またはフォールト) とコールし、それをSCUがオーバールールして、「グッド」と訂正したとき →誤った判定をした選手は、失点となります。
	イ)	サーブされたボールがネットに当たり、サービスコート内に正しく入ったにもかかわらず、選手がフォールトとコールし、それをSCUがオーバールールして、「グッド」と訂正したとき →誤った判定をした選手は、失点とはならず、そのサーブのやり直し (レット) となります。
	ウ)	選手が、アウト (またはフォールト) のボールを、そのままプレーし続けたが、それをSCUがオーバールールして「アウト (またはフォールト) 」と訂正したとき →SCUのその判定が成立します。
3)	「レット」のコールはSCUのみが行います。	
	選手が誤って「レット」をコールした場合は、以下の通り処理します。	
	ア)	そのコールをSCUが認めた場合 →「レット」としてやり直します。
	イ)	そのコールをSCUが認めず、そのコールによってプレーが停止された場合 →コールをしたプレーヤーの失点となります。
	ウ)	そのコールにかかわらず、プレーが続きポイントが終了した場合 →そのポイントは成立します。

※スコアボードの管理について

- ①試合中、チェンジエンドの際に、選手はスコアボードを更新してください。
- ②試合終了時、選手は最終スコアを表示してから、コートを退出してください。
- ③3セットマッチにおいて、第2・第3セットが始まる前に、選手は「0」「0」を表示してください。